



令4日ス振登第105号  
令和4年10月24日

スポーツ庁健康スポーツ課長  
各都道府県知事  
各指定都市市長  
各都道府県教育委員会教育長  
各指定都市教育委員会教育長  
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会会長  
各都道府県山岳連盟（協会）会長  
公益財団法人全国高等学校体育連盟会長  
公益財団法人全国高等学校体育連盟登山専門部長  
関係各大学長  
関係各高等専門学校長  
関係各国立大学付属高等学校長

様

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所長 米山 隆

令和4年度安全登山サテライトセミナー東京の開催について（依頼）

錦秋の候 益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

このたび、標記セミナーを別紙開催要項のとおり開催することとなりました。  
つきましては、関係各位への周知とその参加について格別の御配慮を賜ります  
ようお願いいたします。

なお、同封の開催要項等は当所ホームページからダウンロードできますので、  
併せて関係者に御連絡いただければ幸いです。

(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken/>)

**【担当】**

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
国立登山研修所 専門職 和田真幸 金山康成  
TEL : 076-482-1212 FAX : 076-481-1534

# 国立登山研修所 令和4年度 安全登山サテライトセミナー（東京）

- 開催日 12月17日(土)～18日(日)
- 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 募集人数・募集期間  
会場参加 150名・オンライン参加 350名  
(いずれも定員に達し次第、締切)  
11月21日(月)～12月2日(金)

このセミナーでは、安全な登山に関する基礎的な知識を学ぶことができます。「登山を始めて経験が浅い方」「独学で登山をされている方」「登山経験は少ないが高校山岳部の顧問になられた方」など、一般登山者や登山初級者の方も参加していただける内容です。

## 開催要項

- 1 目的 安全で安心な登山を実施するために必要な知識を普及するとともに、自立した登山者の育成を目指す。
- 2 主催 独立行政法人日本スポーツ振興センター
- 3 共催 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会、公益財団法人全国高等学校体育連盟
- 4 後援 スポーツ庁
- 5 日程 ※内容は変更する場合があります。

【12月17日(土)】受付 10:00～		受付場所：センター棟セミナーホール前
開会式 10:30～10:40		
講義Ⅰ 「気象」 10:40～12:10	「気象遭難事例から学ぶ山の天気」 猪熊 隆之氏 気象予報士 株式会社ヤマテン代表取締役社長 国立登山研修所専門調査委員	
(昼休憩) ※昼食は各自準備をお願いします。		
講義Ⅱ 「運動生理学」 13:10～14:40	「登山の運動生理学 基礎と応用 ～冬だからこそ行う基礎づくり～」 安藤 真由子氏 株式会社ミウラ・ドルフィンズ低酸素トレーナー 体育学博士 健康運動指導士 登山ガイド	
講義Ⅲ 「PDCA」 15:00～16:30	「計画から実行 一安全登山のPDCA サイクル～」 北村 憲彦氏 名古屋工業大学教授 愛知県山岳連盟理事長 国立登山研修所専門調査委員長	
【12月18日(日)】受付 9:00～		受付場所：センター棟セミナーホール前
講義Ⅳ 「医学」 9:20～10:50	Ⅰ 9:20- 低体温症「生きて還るための基本」 Ⅱ 10:05- 雪崩埋没時の対応「最新情報をふまえて」 Ⅲ 10:30- 低体温症「救助のツボ」 大城 和恵氏 国際山岳医 社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院 日本大学医学部兼任講師 国立登山研修所専門調査委員 国際登山医学会副会長	
注意：Ⅱ、Ⅲはその前のセッションの知識を前提に進めます		
講義Ⅴ 「リスクマネジメント」 11:10～12:40	「事前とオンサイト：二つのフェーズで考えるリスクマネジメント」 村越 真氏 静岡大学教授 (公社)日本オリエンテーリング協会業務執行理事 国立登山研修所専門調査委員	
(昼休憩) ※昼食は各自準備をお願いします。		
講義Ⅵ 「読図とナビゲーション」 13:40～15:10	「読図の基礎：当たり前を疑う」 村越 真氏	
諸連絡 閉会 15:20		

会場参加者には登山指導者テキスト  
「新・高みへのステップ1～3部」を配布します！

※詳しくは裏面に記載の国立登山研修所HPをご覧ください。

## 6 参加申込方法

応募資格等を確認の上、参加申込フォームでお申し込みください。参加申込フォームは、HP または以下の QR コードから入力できます。

※上記以外（電話、FAX、郵送、Eメール等）での申込は行っておりませんので、ご注意ください。

◆申込期間 令和4年11月21日（月）～12月2日（金） ※参加申込が定員に達し次第、締め切ります。

7 期 間 令和4年12月17日（土）～18日（日）

8 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟セミナーホール



アクセス

## 9 応募資格等

下記の職種等で登山指導に携わっている方、登山（を含む活動）をしている方。登山経験は問いません。

### （1）応募資格

（ア）高等学校・高等専門学校の登山部等で指導をしている教職員等

（イ）大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー若しくはリーダー候補者、指導者（顧問・コーチ等）

（ウ）都道府県山岳連盟（協会）・各山岳会（クラブ）のリーダー若しくはリーダー候補者

（エ）小学校・中学校等の野外活動を担当している教職員等

（オ）都道府県・市区町村の野外活動担当者及び地域・職域における登山の指導者（青少年教育施設等の職員を含む）

（カ）警察・消防・自衛隊等職務で山岳遭難救助に携わる者

（キ）一般登山者、大学生、登山用具店の担当者、トレイルランニング・バックカントリースキーの愛好者等

（2）募集人員 会場参加 150名、オンライン参加 350名（web 会議サービス「zoom」による配信

## 10 参加申込後

・申込が完了すると、受付した旨の自動返信があり、受付番号が表示されますので、必ずご確認ください。

・申込が完了された方には、参加のご案内をメールでお知らせします。（12月9日予定）

Email : [tozanken@jpnssport.go.jp](mailto:tozanken@jpnssport.go.jp) から送信いたしますので、ドメイン指定等の対応をお願いします。

メールが届かない場合は、登山研修所まで必ずお問い合わせください。

・申込後、やむを得ず申込を取り消す場合は、必ず当研修所に（メール可）申込取り消しの旨を連絡してください。

## 11 参加費用等

・参加は無料です。食費や交通費、宿泊に係る手配等については、各自でご準備ください。

## 12 個人情報の使用許諾ならびに撮影等肖像権の同意について

・ご提出いただいた個人情報は、セミナーに係る連絡、確認等の事務管理のみに使用します。また、第三者へ提供することはありません。

・本セミナーにおいて主催者が撮影・録画した静止画・動画を、広報活動、各種報告書等に使用する場合があります。また、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。

## 13 その他

・会場参加者は全日程の参加が望ましいですが、いずれか1日だけの参加も可とします。オンライン参加者は講義毎の参加も可とします。

### 【お問い合わせ】

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

TEL : 076-482-1212 FAX : 076-481-1534 Email : [tozanken@jpnssport.go.jp](mailto:tozanken@jpnssport.go.jp)

HP : <https://www.ipnssport.go.jp/tozanken/>



ホームページ



申込フォーム

# 安全登山サテライトセミナー

東京

■ 開催日 令和4年12月17日(土)～18日(日)

■ 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター

主催：独立行政法人日本スポーツ振興センター

共催：公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 公益財団法人全国高等学校体育連盟

後援：スポーツ庁

このセミナーでは、**安全な登山に関する基礎的な知識を学ぶ**ことができます。「登山を始めて経験が浅い方」「独学で登山をされている方」「登山経験は少ないが高校山岳部の顧問になられた方」など、一般登山者や登山初級者の方も参加していただける内容です。

## 開催概要

◆趣旨 安全で安心な登山を実施するために必要な知識を普及するとともに、自立した登山者の育成を目指す。

◆講師及び内容

12月17日(土) 受付10:00～ 開会10:30～ 受付場所：センター棟セミナーホール

講義Ⅰ 10:40～12:10  
「気象遭難事例から学ぶ  
山の天気」

猪熊 隆之氏  
気象予報士  
株式会社ヤマテン代表取締役社長  
国立登山研修所専門調査委員

講義Ⅱ 13:10～14:40  
「登山の運動生理学 基礎と応用～  
冬だからこそ行う基礎づくり～」

安藤 真由子氏  
株式会社ミウラ・ドルフィンズ低酸素ト  
レーナー 体育学博士 健康運動指導士  
登山ガイド

講義Ⅲ 15:00～16:30  
「計画から実行ー安全登山の  
PDCAサイクルー」

北村 憲彦氏  
名古屋工業大学教授  
愛知県山岳連盟理事長  
国立登山研修所専門調査委員長

12月18日(日) 受付9:00～ 受付場所：センター棟セミナーホール

講義Ⅳ 9:20～10:50  
Ⅰ 9:20- 低体温症「生きて帰るための基本」  
Ⅱ 10:05- 雪崩埋没時の対応「最新情報をふまえて」  
Ⅲ 10:30- 低体温症「救助のツボ」  
注意：Ⅱ、Ⅲはその前の  
セッションの知識を前提に進めます

大城 和恵氏  
国際山岳医 国際登山医学会副会長  
社会医療法人孝仁会北海道大野記念病院  
国立登山研修所専門調査委員 日本大学医学部兼任講師

講義Ⅴ 11:10～12:40  
「事前とオンサイト：二つのフェー  
ズで考えるリスクマネジメント」

村越 真氏  
静岡大学教授  
(公社)日本オリエンテーリング協会業務執  
行理事  
国立登山研修所専門調査委員

講義Ⅵ 13:40～15:10  
「読図の基礎：当たり前を疑う」

村越 真氏  
静岡大学教授  
(公社)日本オリエンテーリング協会業務  
執行理事  
国立登山研修所専門調査委員

## 会場参加者には登山指導者テキスト「新・高みへのステップ1～3部」を配布します

◆申込方法 国立登山研修所HPで開催要項、新型コロナウイルス感染防止対策を確認の上、申込フォームでお申し込みください。

◆募集人数 会場参加150名 オンライン参加350名

◆申込期間 11月21日(月)～12月2日(金) (いずれも定員に達し次第、募集を締切ります)

◆申込後 申込が完了すると、受付した旨の自動返信があり、受付番号が表示されますので必ずご確認ください。

申込が完了された方のみ、参加に関するご案内等を後日メールでお知らせします。

◆申込・問い合わせ先

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

TEL：(076) 482-1212 Email：tozanken@jpnssport.go.jp

HP：https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/



申込フォーム